

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位の	目標の年値	実績の年値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
292036_大和郡山市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	学校運営協議会・地域学校協働本部の組織・運営を行っていきに際し、新型コロナウイルス感染症及び少子高齢化の影響により、慢性的な人材不足に陥っている。	令和4年度から順次コミュニティスクールを設置し、地域の課題を共有してきた。	地域学校協働本部の中で大きな部分を占めている放課後子ども教室を充実させることで、地域のボランティアが地域学校協働本部により参加していくことができるようにし、地域学校協働本部において活用できるマンパワーの実態を把握・整理するとともに新たな人材を発掘していく。	放課後子ども教室を充実させ、地域ボランティアの数を増やしていくことで、順次進めるコミュニティ・スクールにも参画してもらい、効率的・効果的に組織し、運営していく。	放課後子ども教室に参加する子どもの人数(総数)	4,732	人	5,000	5,216	3 数値的目標を達成したが、学校単位でボランティアがあまり集まらない学校もあり、地域の特性や協働活動の内容等を加味し、子どもの参加だけでなく、ボランティアへの参画を促していく必要がある	http://www.city.yamatokoriyama.lg.jp/soshiki/shogaigakushuka/naragakkouchikipartner/14267.html